

**GMO** フィナンシャルHD

2020年12月期

# 決算説明会

STOCK CODE:7177

代表執行役社長 CEO 鬼頭 弘泰  
常務執行役 CFO 山本 樹

2021年2月2日



決算概要

事業概況

Appendix

証券・FX事業、暗号資産事業ともに成長し、増収増益  
 営業収益・営業利益は**過去最高**を更新

	2019年12月期	2020年12月期	前期比	
			増減額	増減率
営業収益	325.0 億円	359.8 億円	+34.8 億円	+10.7 %
純営業収益	303.1 億円	339.6 億円	+36.5 億円	+12.1 %
営業利益	97.6 億円	122.6 億円	+25.0 億円	+25.7 %
経常利益	96.8 億円	118.0 億円	+21.1 億円	+21.9 %
最終利益	60.7 億円	72.9 億円	+12.2 億円	+20.2 %

# 通期決算(1-12月) | セグメント別の状況(前期比)

( )内は前年同期比

2019年1-12月

2020年1-12月

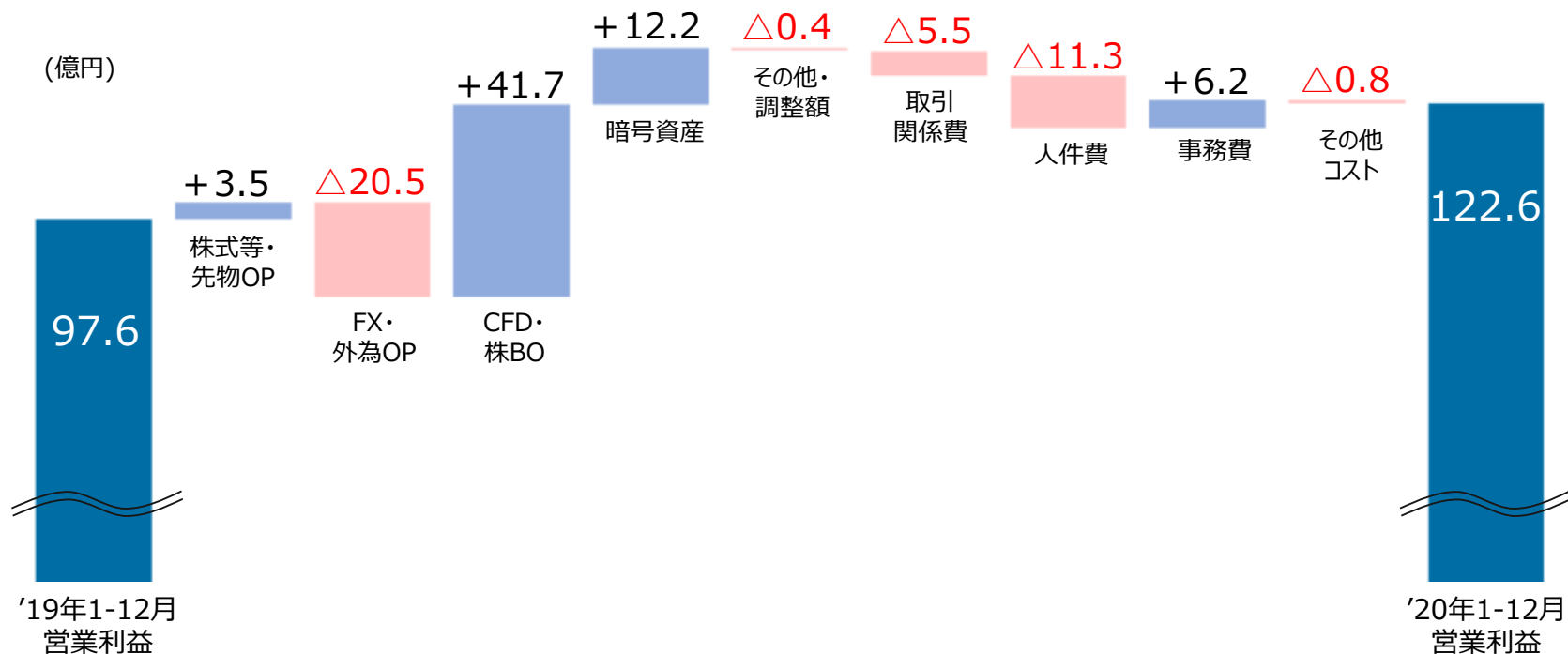
## 証券・FX事業

営業収益	279.7 億円	302.6 億円 ( +8.2 % )
営業利益	87.2 億円	104.9 億円 ( +20.3 % )

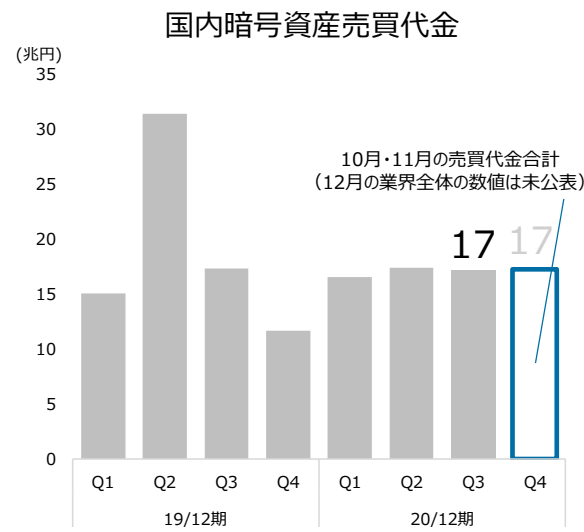
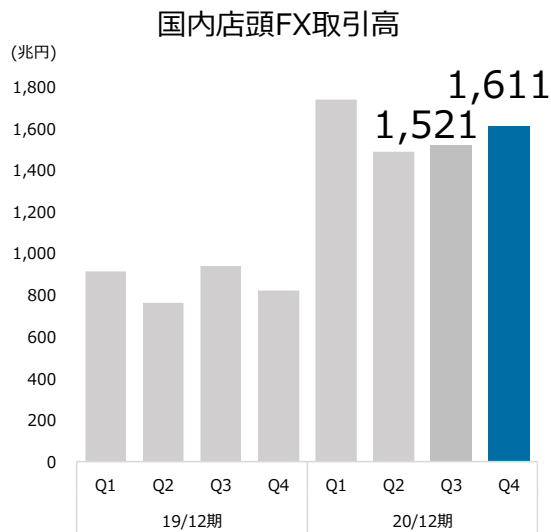
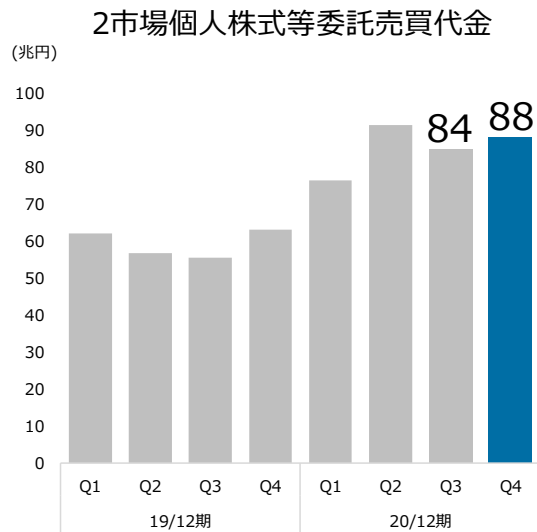
## 暗号資産事業

営業収益	39.4 億円	51.6 億円 ( +31.0 % )
営業利益	8.8 億円	16.3 億円 ( +84.0 % )

証券・FX事業のCFDの大幅な伸長と暗号資産事業の成長が牽引し、  
**過去最高益**での着地



- 株式・店頭FXの取引金額は、引き続き高水準で推移
  - 2市場個人株式等委託売買代金は88兆円（前年同期比39.5%増）
  - 国内店頭FX取引高は1,611兆円（同95.8%増）
- 暗号資産の取引金額は、ビットコインを中心とする暗号資産価格の上昇等によるボラティリティの高まりを受けて大きく増加



## FX

- グループ取引高は前年同期比126.5%と好調に推移し、2020年の年間取引高は**世界第1位**\*を奪還

## CFD

- 利便性・操作性向上を目指し、12月に新アプリをリリース
- 株価指数・市況に連動して収益は前四半期比で減少するも、前年同期比で103.0%増の9.9億円と大幅成長

## 証券

- 投資信託のラインナップ強化を図るため、12月にESG・SDGsファンドやレバレッジ型バランスファンド銘柄の取り扱いを開始

## 暗号資産

- 11月より法人口座の開設受付を開始、好調な滑り出し
- サービス拡充の一環として「つみたて暗号資産」の提供を開始

\* Finance Magnates調べ

# 第4四半期決算(10-12月) | サマリー(前四半期比)

	2020年12月期Q3 (2020年7-9月)	2020年12月期Q4 (2020年10-12月)	前四半期比	
			増減額	増減率
営業収益	78.7 億円	80.4 億円	+1.7 億円	+2.2 %
純営業収益	73.7 億円	75.5 億円	+1.7 億円	+2.4 %
営業利益	23.3 億円	20.6 億円	△2.7 億円	△11.7 %
経常利益	22.7 億円	18.6 億円	△4.0 億円	△17.9 %
最終利益	14.2 億円	10.9 億円	△3.2 億円	△23.0 %



# 第4四半期決算(10-12月) | セグメント別の状況(前四半期比)

( )内は前四半期比

2020年7-9月

2020年10-12月

## 証券・FX事業

営業収益

64.3 億円

59.3 億円 ( △7.8 % )

営業利益

17.7 億円

15.2 億円 ( △14.4 % )

## 暗号資産事業

営業収益

13.0 億円

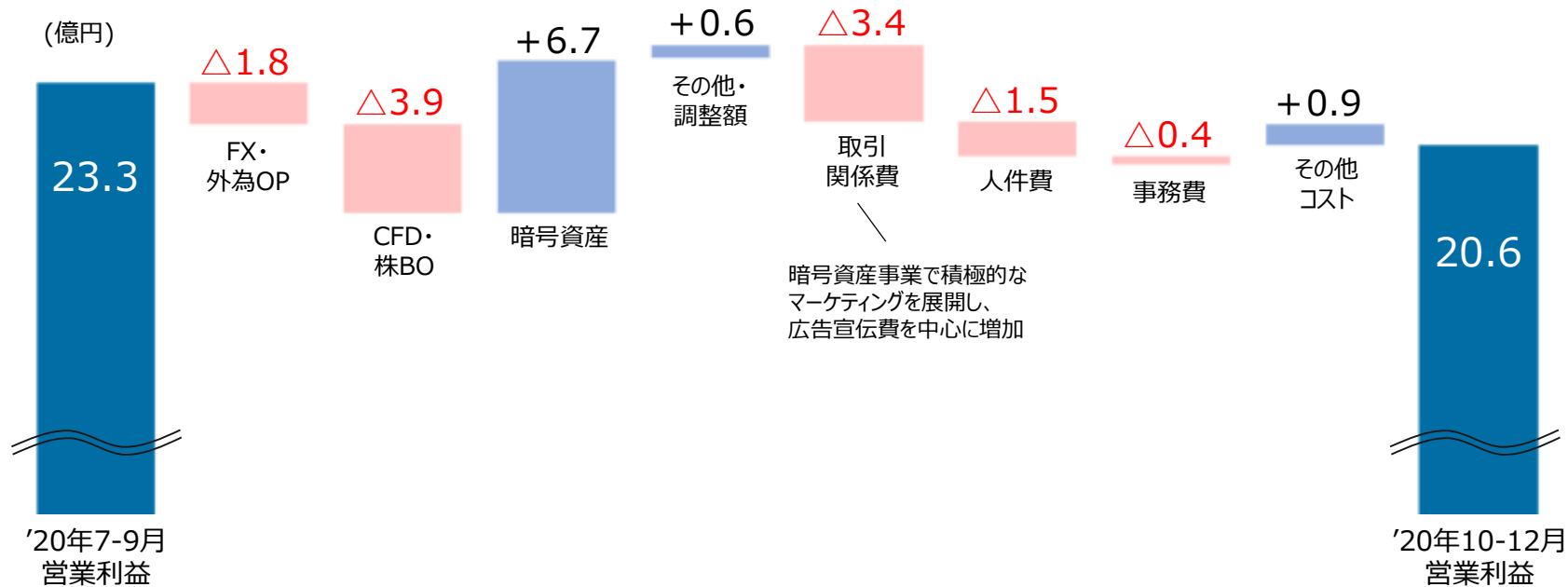
19.7 億円 ( +52.1 % )

営業利益

5.2 億円

5.0 億円 ( △3.6 % )

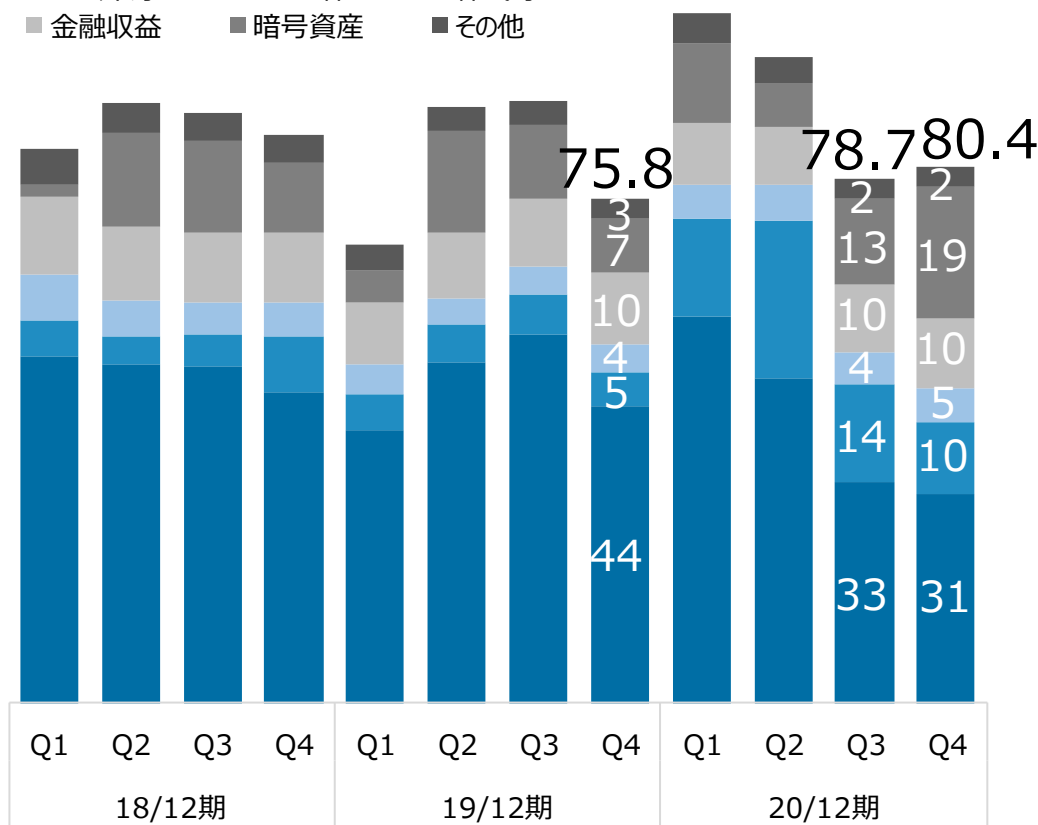
証券・FX事業は店頭FX、CFD等の収益が減少するも、  
暗号資産事業の好調が下支えし減益幅を抑える



# 四半期業績推移 | 営業収益(セグメント別/商品別)

(億円)

- FX・外為OP
- CFD・株BO
- 株式等
- 金融収益
- 暗号資産
- その他

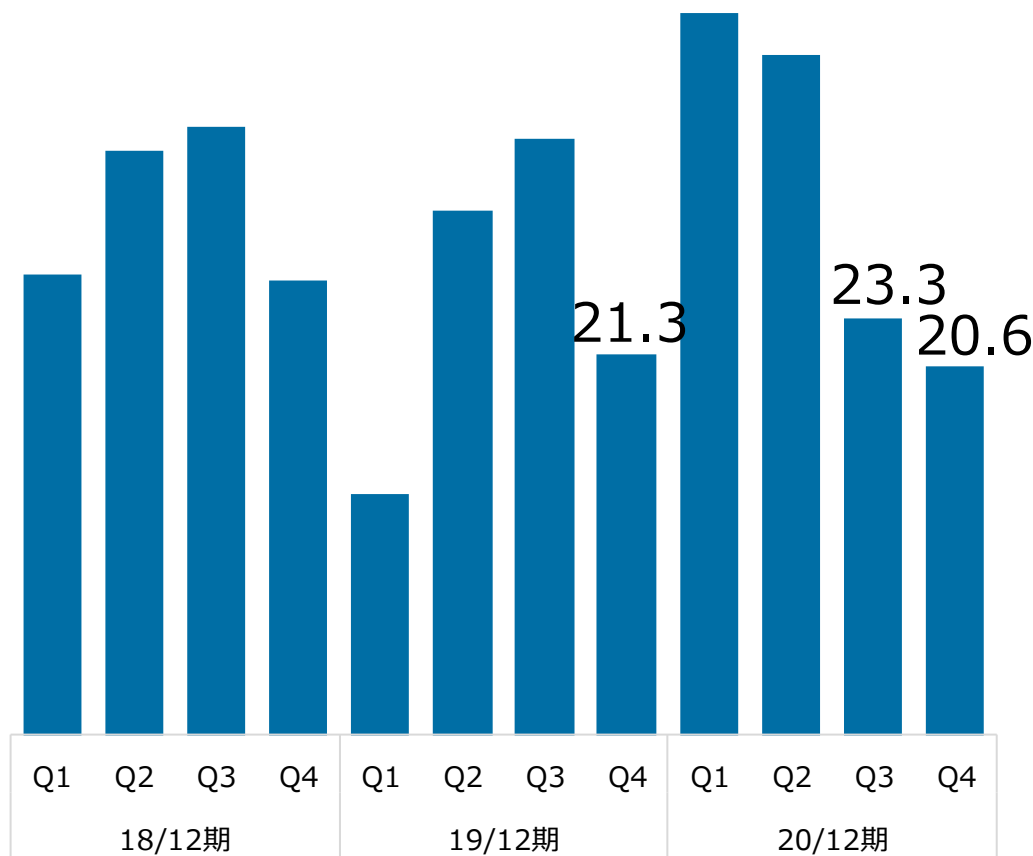


Q/Q  
2.2%増収

Y/Y  
6.2%増収

# 四半期業績推移 | 営業利益

(億円)



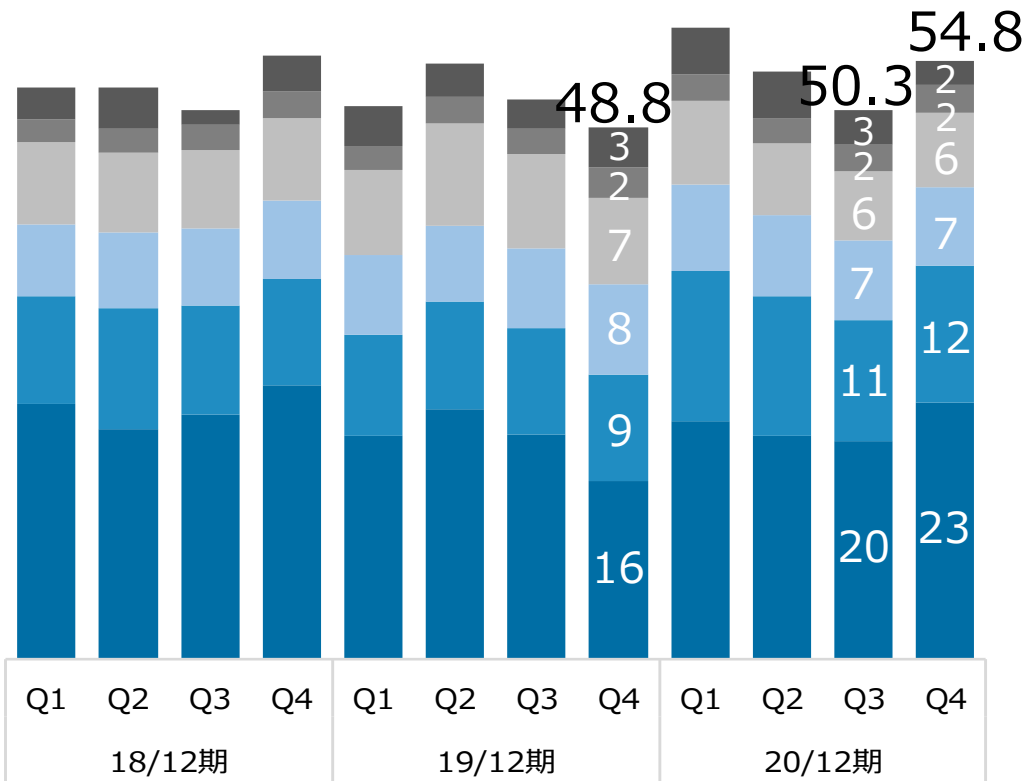
Q/Q  
11.7%減益

Y/Y  
3.1%減益

# 四半期業績推移 | 販売費及び一般管理費

(億円)

- 取引関係費
- 人件費
- 不動産関係費
- 事務費
- 減価償却費
- その他



Q/Q  
8.9%増

Y/Y  
12.3%増

今後の見通し 55億円程度

証券・FX事業 : 48億円程度

暗号資産事業 : 7億円程度

決算概要

■ 事業概況

Appendix

# 事業概況ハイライト | 2020年12月期第4四半期(10-12月)

## FX

取引高

393兆円

前年同期 173兆円

取引高シェア

24.3%

前年同期 20.9%

預り証拠金残高

2,255億円

前年同月末 1,920億円

## CFD

売買代金

9.8兆円

前年同期 4.3兆円

口座数

14.7万口座

前年同月末 11.8万口座

預り証拠金残高

453億円

前年同月末 332億円

## 株

売買代金

3.0兆円

前年同期 2.7兆円

売買代金シェア

3.5%

前年同期 4.3%

信用取引残高

937億円

前年同月末 984億円

## 暗号資産

売買代金

4.6兆円

前年同期 1.4兆円

口座数

34.1万口座

前年同月末 29.9万口座

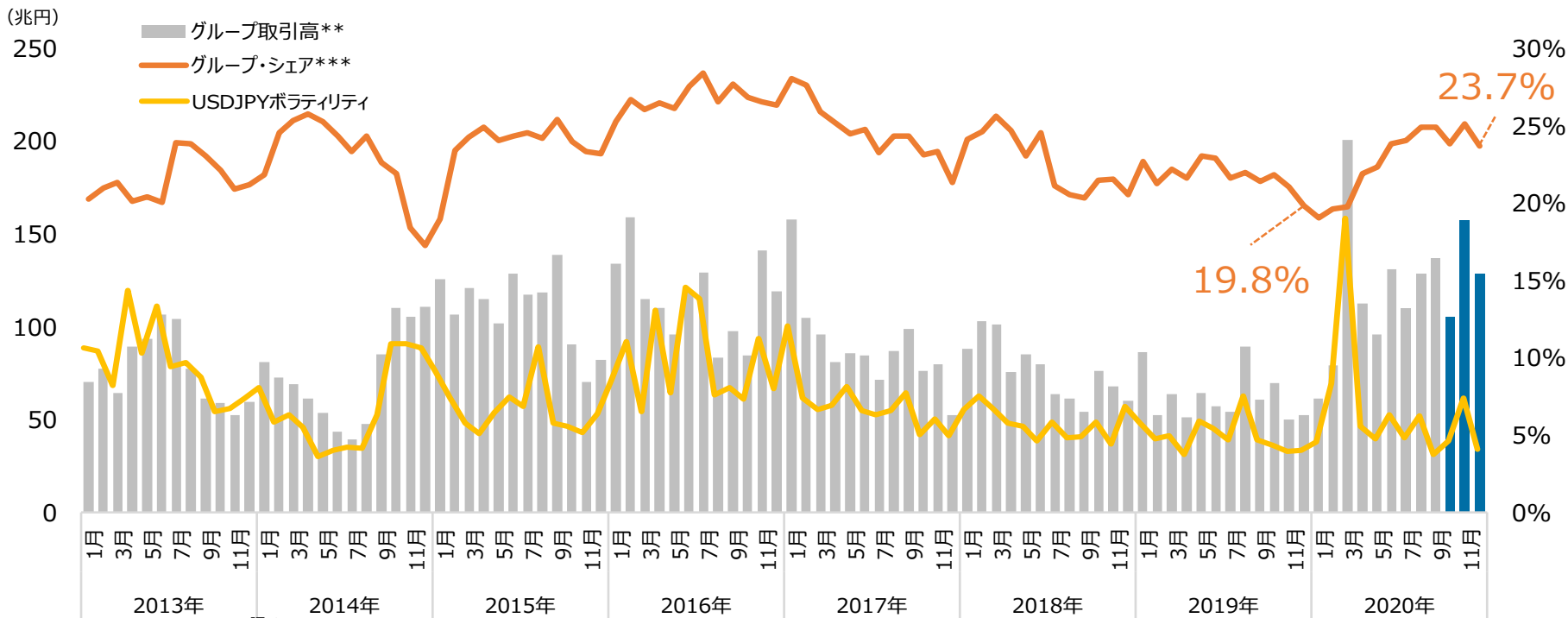
預り資産残高

639億円

前年同月末 261億円

・FX取引高シェア、株式売買代金シェアは金融先物取引業協会、日本取引所グループ公表資料より当社作成  
・FX(店頭FX)のデータは、GMOクリック証券及びFXプライムbyGMOの合計値  
・株式売買代金シェアは、2市場の個人株式等委託売買代金(ETF・REIT含む)に占めるシェア  
・株、CFDのデータはGMOクリック証券の数値

スプレッド縮小が奏功し、国内グループシェアは上昇傾向で推移  
 2020年の年間FX取引高はGMOクリック証券が**世界1位\***を達成



\* Finance Magnates調べ

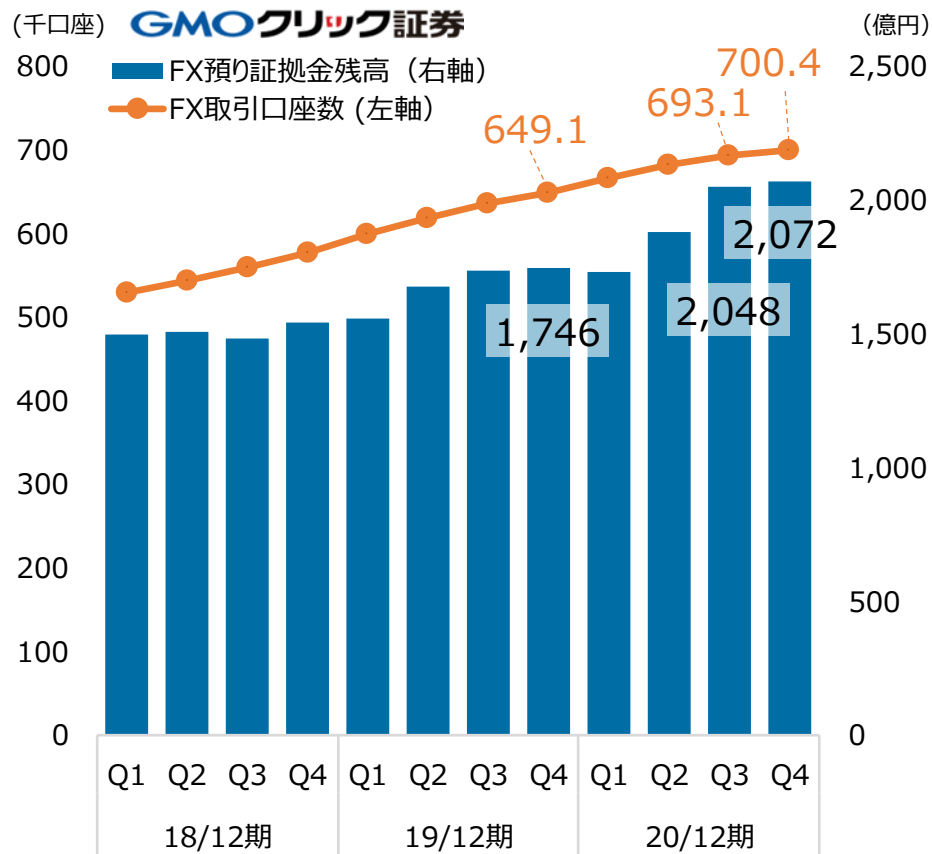
金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」より当社作成

\*\* 2015年2月以前の店頭FX取引高はGMOクリック証券単体数値。2015年3月以降は、GMOクリック証券とFXプライムbyGMOの合計値

\*\*\* グループ・シェアは、金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」を市場全体として算出



# 店頭FX | 口座数・預り証拠金残高の推移

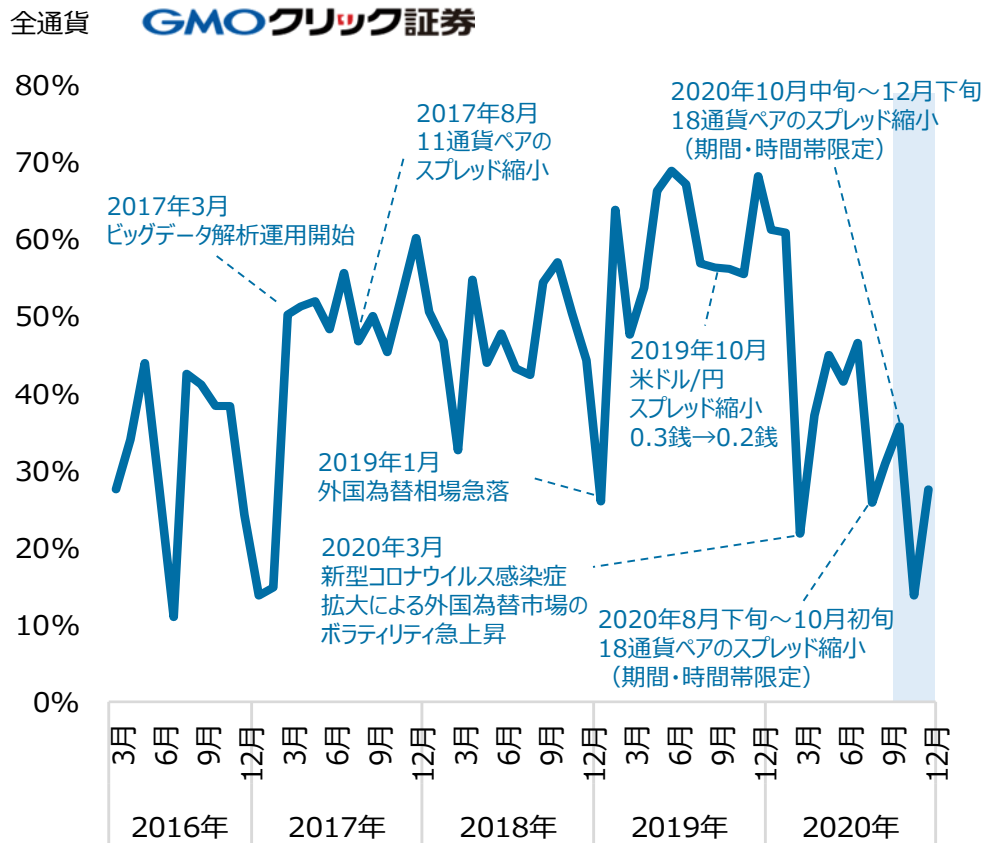


## 預り証拠金残高は 順調に増加

2020年9月末時点の  
預り証拠金残高のシェアは12.9%\*

\*金融先物取引業協会「四半期統計データ」とGMOクリック証券の預り証拠金残高より当社算出

# 店頭FX | スプレッド収益率\*の推移

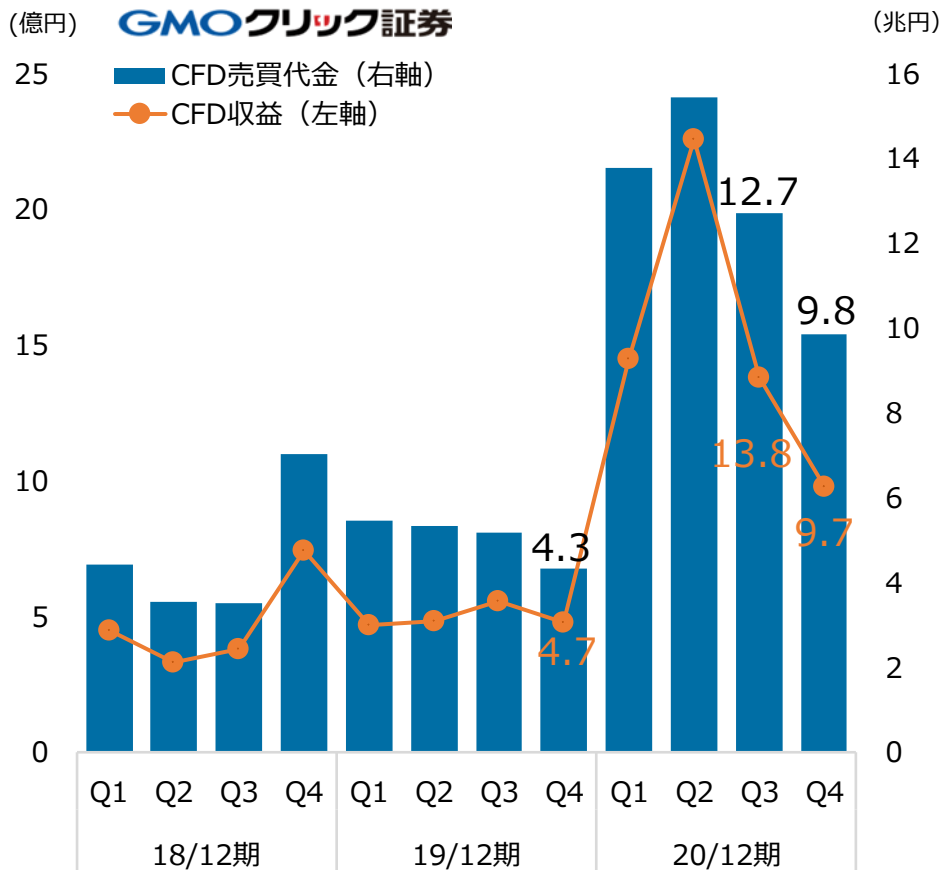


スプレッド縮小の影響で  
収益性は低下  
キャンペーン終了後の  
足元は回復傾向

2020年11月は米国大統領選の  
影響で米ドル/円の取引が増加し  
収益性が大きく低下も12月は改善

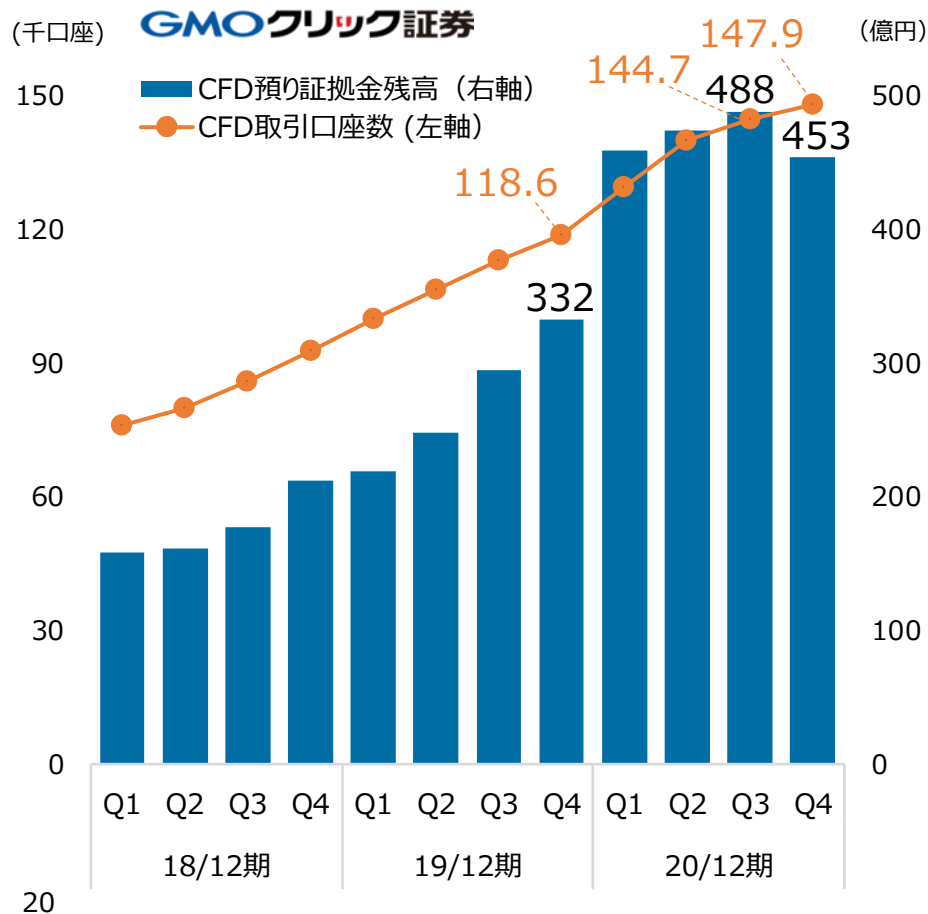
\*スプレッドに対して何%の収益が出ているかの比率

# CFD | 売買代金・収益の推移



株価指数、原油・金などの  
商品市況のボラティリティが  
低下したことにより、  
売買代金・収益ともに  
Q/Qで減少

# CFD | 口座数・預り証拠金残高の推移

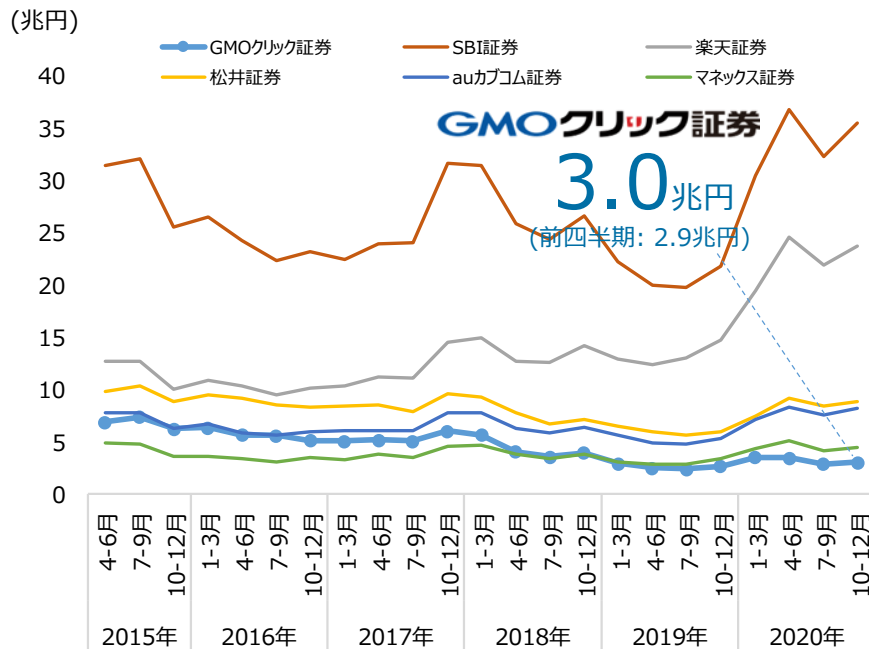


預り証拠金残高は  
Q/Q7.1%減  
Y/Y36.5%増

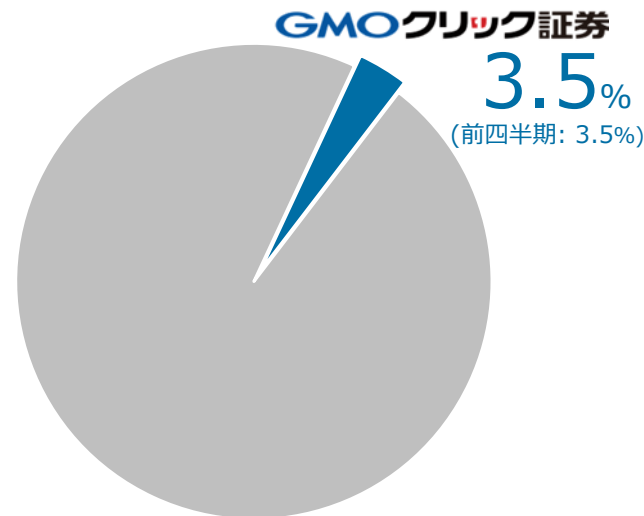
認知度向上に向けたプロモーションや取引ツールの改善、クロスセル施策を推進するとともに、新たな施策も模索

株式については長期的な視点に立ち、売買手数料無料化の動向を注視しつつ  
投資すべきタイミングの到来まで静観の姿勢を維持

主要ネット証券株式等売買代金推移

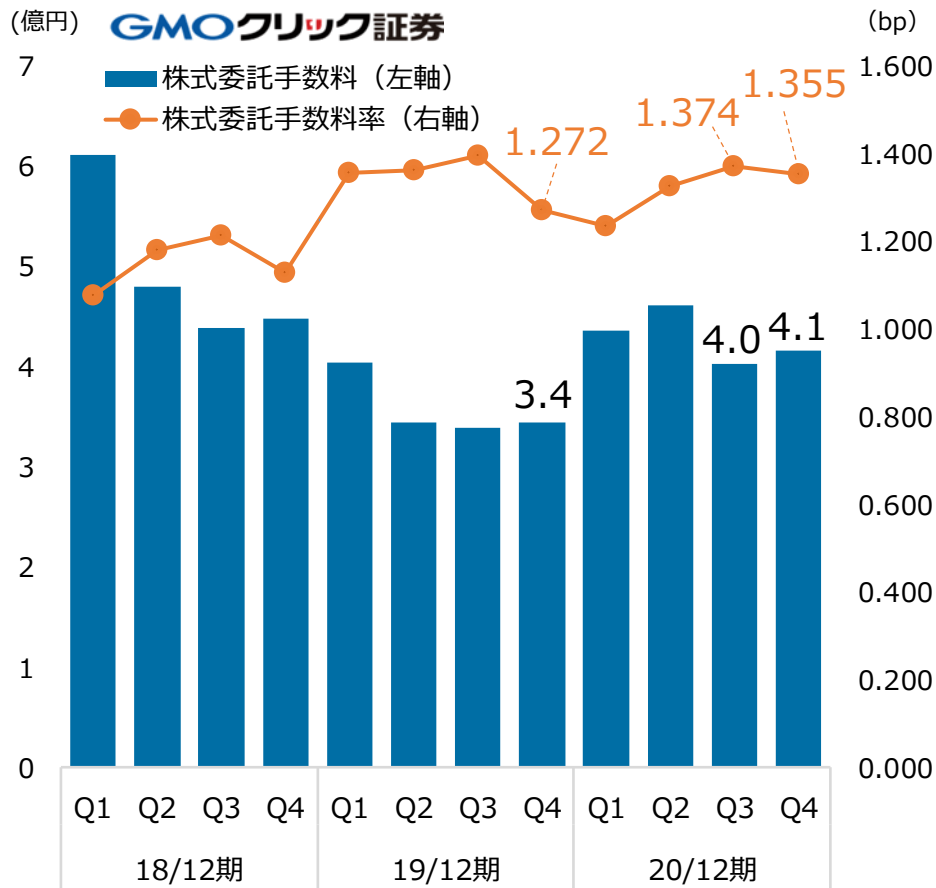


2市場に占める個人株式等委託売買代金シェア  
(2020年10-12月)



・日本取引所グループ、各公表資料より当社作成  
・株式売買代金シェアは、2市場の個人株式等委託売買代金(ETF・REIT含む)に占めるシェア

# 国内株式 | 株式委託手数料・委託手数料率の推移



Q/Q  
3.5%増収

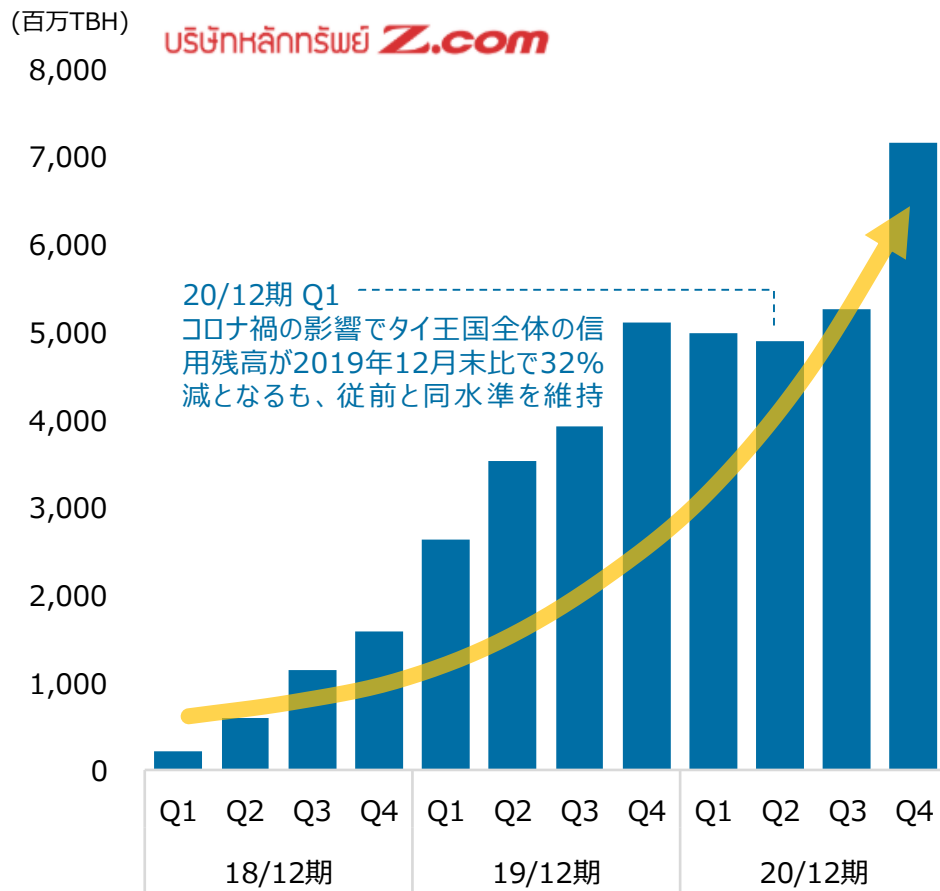
Y/Y  
20.9%増収

# 国内株式 | 金融収支の推移



Q/Q  
1.0%増収

Y/Y  
8.6%減収



Q/Q  
**36.0%増**

信用残高は過去最高を更新  
 営業開始から3年目で通期黒字化達成

【シェアの状況\*】

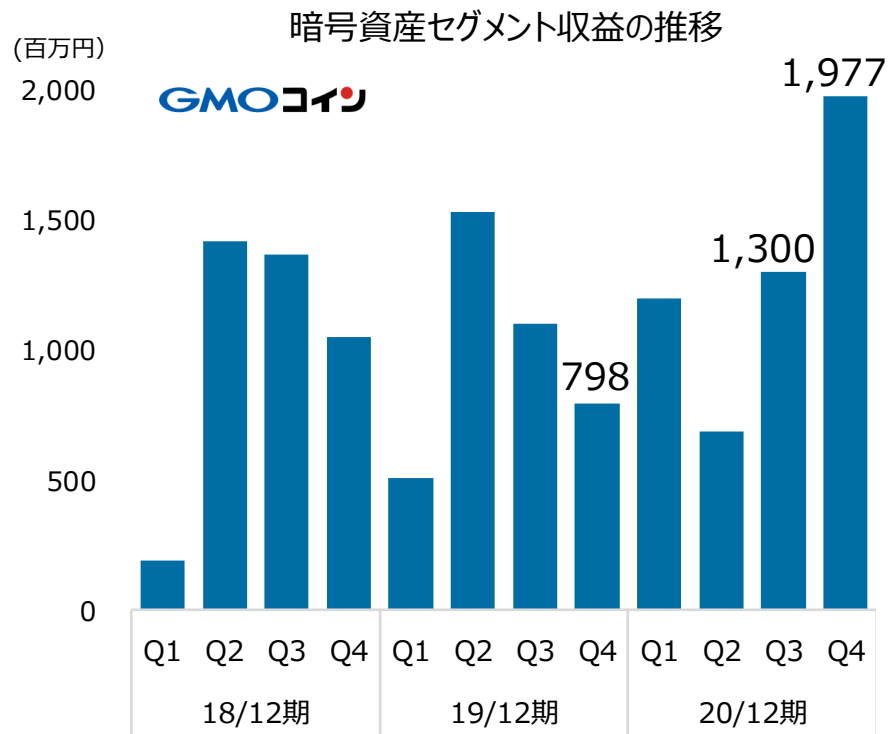
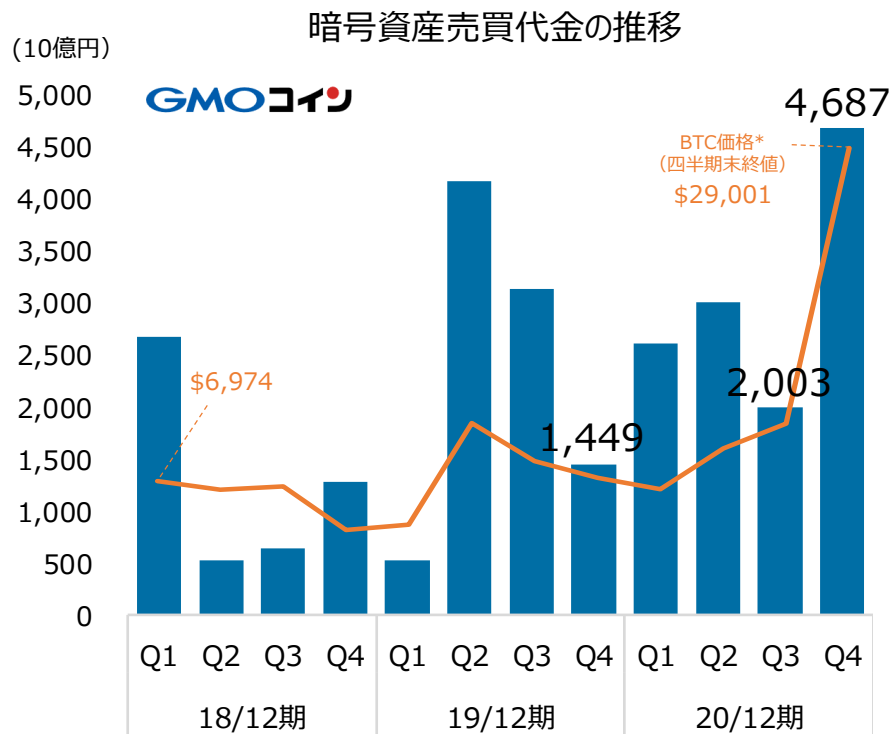
2020年6月末：10.2%

2020年9月末：10.9%

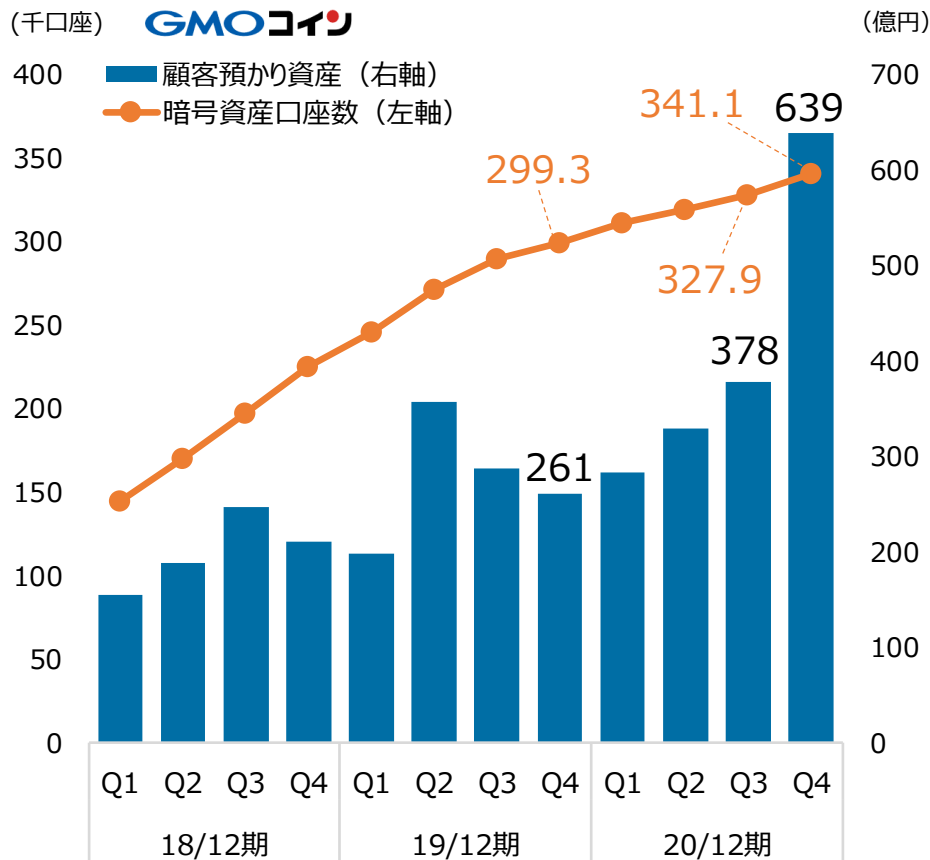
\*タイ証券取引所公表資料より当社作成



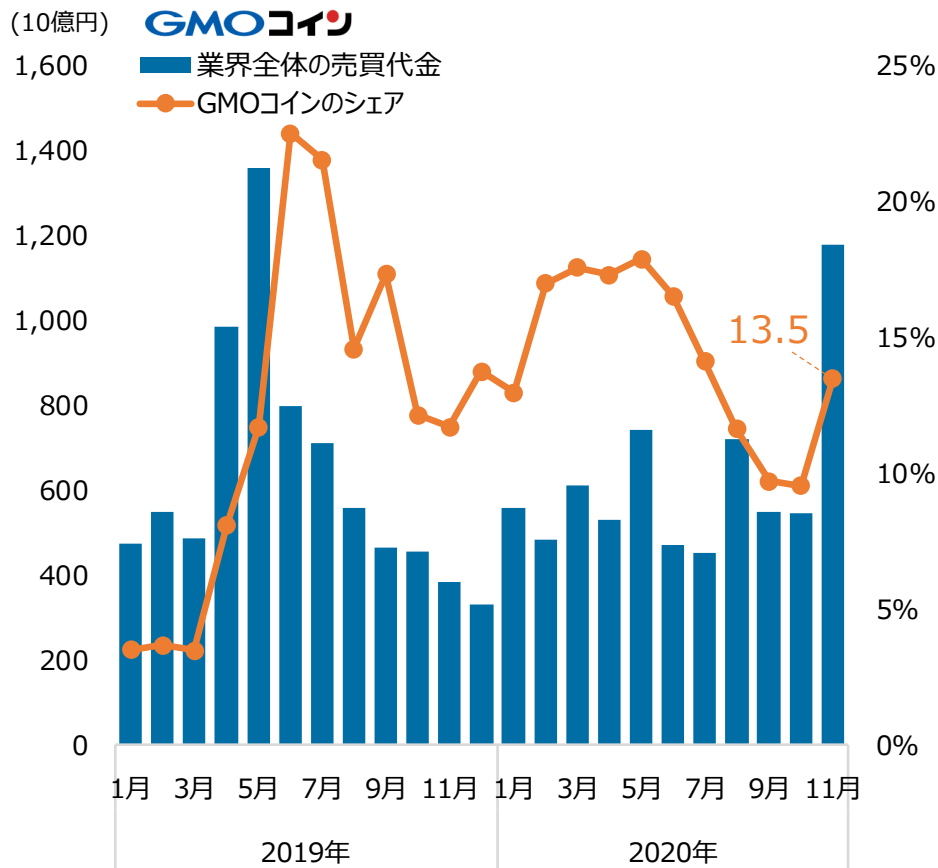
暗号資産価格の上昇により売買代金が大きく増加  
収益性の高いアルトコイン銘柄の取引が好調に推移したことで増益の着地



# 暗号資産 | 口座数と預り資産の推移



34万口座を突破  
暗号資産価格の  
上昇に伴い  
預り資産も大きく増加



## 国内シェアは回復傾向

法人口座の獲得、取扱銘柄の追加等のサービス拡充により  
更なるシェア拡大を図る

日本暗号資産取引業協会「会員の暗号資産取引状況表（月次）」、GMOコイン売買代金より当社作成

目標

連結配当性向

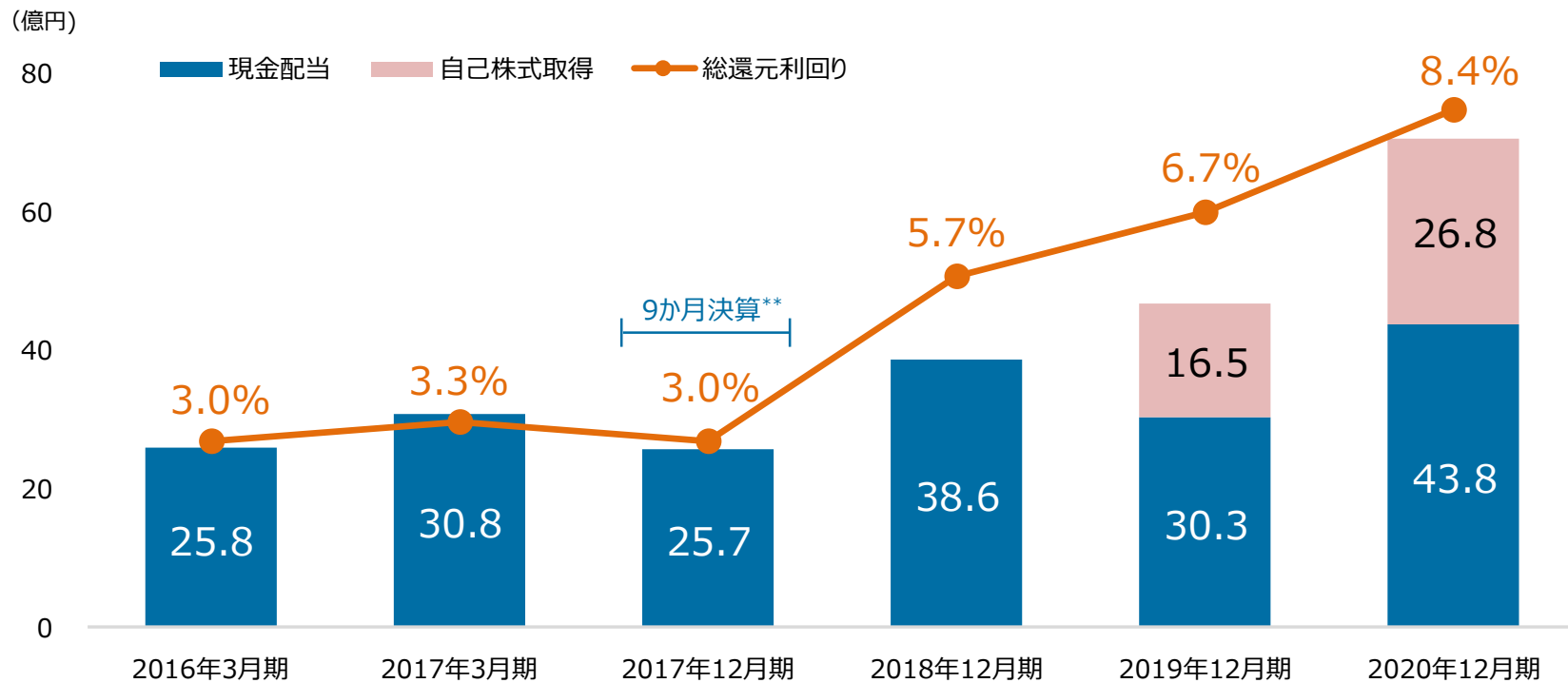
60% (年4回配当)

1株当たり配当金 (円)

	Q1	Q2	Q3	期末	年間	配当利回り*
2020年 12月期	11.94	12.40	7.25	5.83	37.42	5.2%
2019年 12月期	2.59	8.03	9.02	6.14	25.78	4.4%

\* 2020年12月30日の終値より算出

## 自己株式の取得により総還元利回り\*が大きく上昇



\* 総還元利回り = (配当総額 + 自己株式取得額) / 年度末株式時価総額

\*\* 2017年12月期より決算日を毎年3月31日から12月31日に変更。決算期変更の経過期間となる2017年12月期は、2017年4月1日から2017年12月31日までの9か月決算

店頭FXの外部環境が想定以上に変化し、目標実現のハードルは高くなるも各施策を加速させることで早期達成を目指す



(2019年2月公表)  
2021年12月期  
営業利益目標

# 200

億円

(参考) 18/12期 118億円、19/12期 97.6億円、20/12期122億円

## 2020年12月期の各商品・事業の概況

### FX

**環境：逆風**

ドル円0.2銭以下の競争へ積極的スプレッド縮小で収益性低下もシェアは拡大

### CFD

**環境：追い風**

好調な市況も後押しし、売買代金、収益が拡大(21年成長速度は鈍化)

### 暗号資産

**環境：追い風**

暗号資産価格上昇で市場が活況(21年5月にレバ規制)

### 海外 (タイ王国)

**環境：追い風**

マーケティング成功し  
通期黒字化達成

## 外部環境が想定以上に変化するも、下記施策により各商品・事業は順調に成長

### FX

#### 各施策（2018年12月以降）と目標

- AI・ビッグデータ解析、BtoB取引を活用したポジション管理の高度化、カバー取引最適化による収益性改善
- 利便性向上による取引高シェアの拡大

#### 振り返り・評価

- ドル円0.3銭→0.2銭が業界標準スプレッドとなり競争環境激化なるも、データ解析によるポジション管理の高度化、BtoB取引の本格稼働を実現し、カバーコストの削減により収益性が改善
- FXスマホアプリをリニューアル。シェアも上昇

### CFD

- 積極的な広告投資による商品認知度向上とマーケットおよび顧客基盤と収益の拡大

- 積極的なプロモーション活動を展開し、商品認知度が向上し、顧客基盤拡大
- CFDスマホアプリをリニューアル
- 収益も前期比で大幅に増加

### 暗号資産

- システムリスク管理態勢強化
- 利便性向上による取引高シェアの拡大

- レバレッジ規制により取引高が落ち込むも、取扱銘柄の追加やAPI取引サービス、アプリ改善等により顧客基盤が拡大
- 収益・利益ともに成長。シェアは徐々に上昇

### 海外 (タイ王国)

- 信用取引に注力、タイ王国における信用取引残高No.1シェアを目指す

- 信用取引残高を積み上げ、同国内第3位\*のシェアまでに成長。通期黒字化を達成

\*同国38社中第3位。2020年6月末時点。各社公表資料より当社調べ。

## 2021年12月期は各施策を推進し成長を加速

FX

- ビッグデータを活用したポジション管理の高度化、BtoB取引の効率化・高度化を目指した各施策を着実に遂行し、効果を検証しながら収益性改善を推し進め、収益拡大を図る

CFD

- 認知拡大に向けたプロモーション強化、取引ツール強化などによる顧客基盤の拡大を図るとともにクロスセルを推進し、さらなる成長を図る

暗号資産

- 取扱銘柄の拡充、取引ツールの利便性向上、法人口座やAPI取引の拡大に注力し、国内取引高シェア拡大と収益の拡大を図る

海外  
(タイ王国)

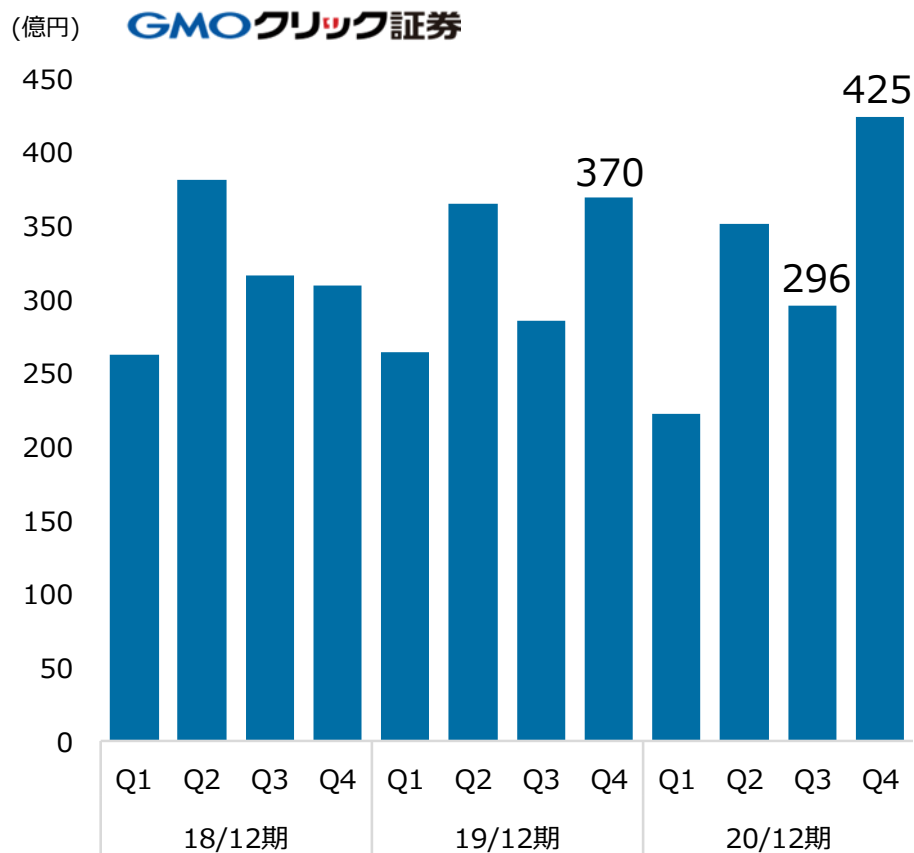
- 大口顧客獲得とマスマーケティングにより信用取引残高シェアをさらに高め、さらなる成長を図る



決算概要

事業概況

■ Appendix



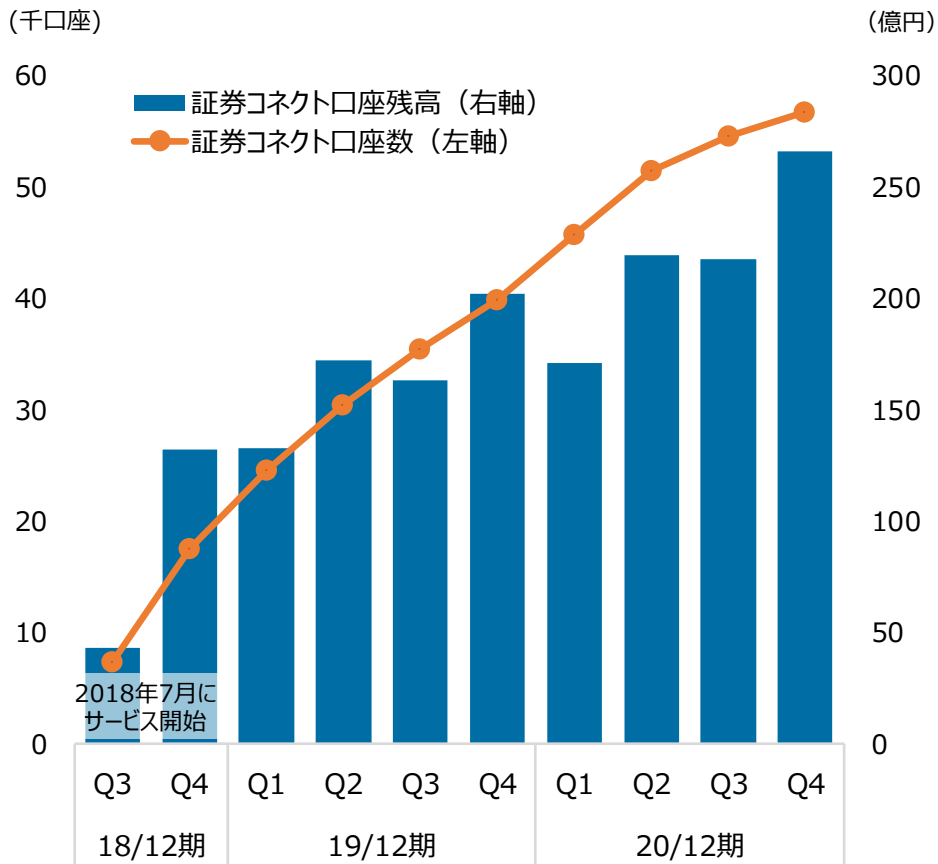
## 貸株残高は堅調

200～400億円で推移

足元（1/31）は**446**億円

# 国内株式 | 証券コネク口座数・残高の推移

GMOクリック証券 × GMO あおぞらネット銀行



銀行・証券の口座連携サービス

## 口座数・残高とも 堅調に推移

# PLの四半期推移

(単位：百万円)

	2019年12月期				2020年12月期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
営業収益	6,905	8,965	9,048	7,581	10,365	9,699	7,873	8,049
受入手数料	1,063	982	1,047	834	1,329	1,036	1,035	1,154
トレーディング損益	4,751	6,839	6,821	5,488	7,934	7,630	5,681	5,696
金融収益	910	975	1,015	1,090	914	866	1,006	1,047
その他の営業収益	24	24	24	27	42	27	14	15
その他の売上高	156	143	138	140	143	139	134	135
金融費用	371	456	462	461	416	387	394	396
売上原価	117	108	102	105	111	107	102	102
純営業収益	6,416	8,400	8,483	7,014	9,836	9,205	7,376	7,550
販売費及び一般管理費	5,067	5,463	5,138	4,882	5,787	5,390	5,037	5,485
営業利益	1,348	2,936	3,345	2,132	4,048	3,815	2,339	2,065
営業外収益	2	4	1	160	4	29	25	△ 8
営業外費用	36	65	117	24	232	6	87	187
経常利益	1,314	2,875	3,229	2,267	3,820	3,838	2,277	1,869
特別利益	88	88	88	88	7	11	10	9
特別損失	398	—	0	115	5	97	4	106
税金等調整前四半期純利益	1,004	2,964	3,318	2,240	3,823	3,751	2,283	1,773
法人税等	468	914	1,113	768	1,330	1,287	786	604
親会社株主に帰属する四半期純利益	617	1,888	2,122	1,444	2,344	2,435	1,423	1,095

# 営業収益（セグメント別/商品別）の四半期推移

(単位：百万円)

	2019年12月期				2020年12月期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
証券・FX事業	6,239	7,285	7,803	6,641	9,021	8,869	6,436	5,933
株式・ETF等*	467	408	421	414	516	538	486	506
(内、株式・ETF等委託手数料)	419	366	369	373	473	493	431	464
先物・オプション	53	57	60	35	88	64	36	37
くりっく365	143	122	138	90	196	135	97	103
通貨関連店頭デリバティブ	4,093	5,124	5,549	4,449	5,800	4,873	3,335	3,154
CFD・株BO**	537	554	586	525	1,484	2,369	1,459	1,068
金融収益	910	975	1,015	1,090	914	866	1,006	1,046
その他	33	43	31	35	21	21	12	16
暗号資産事業	507	1,532	1,105	798	1,197	688	1,300	1,977
暗号資産	507	1,532	1,105	798	1,197	688	1,300	1,977
その他	158	146	140	143	145	142	137	138
その他	158	146	140	143	145	142	137	138
調整額	△0	1	△0	△1	△0	0	△0	△0
調整額	△0	1	△0	△1	△0	0	△0	△0
営業収益合計	6,905	8,965	9,048	7,581	10,363	9,699	7,873	8,049

\*株式・ETF等は、株式・maneo・投資信託の取引から得られる受入手数料を含む

\*\*CFDは、一部海外子会社の店頭FXに係る収益を含む

# 販売費及び一般管理費の四半期推移

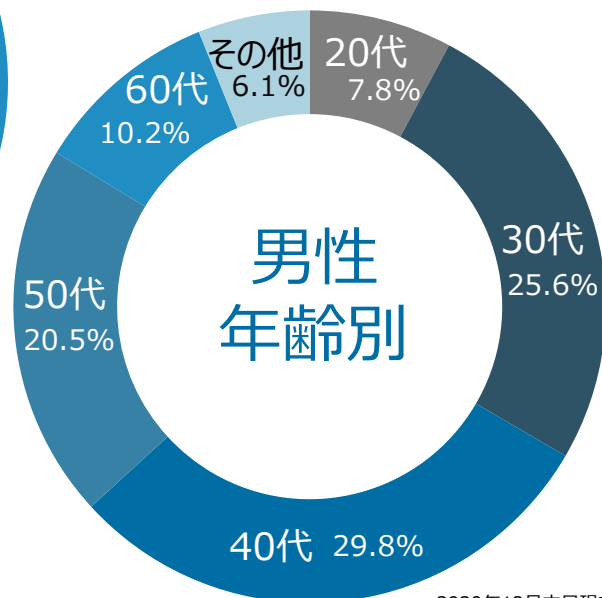
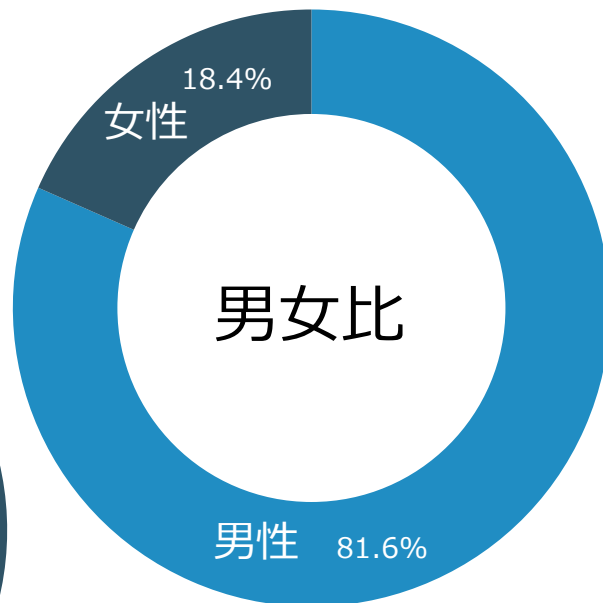
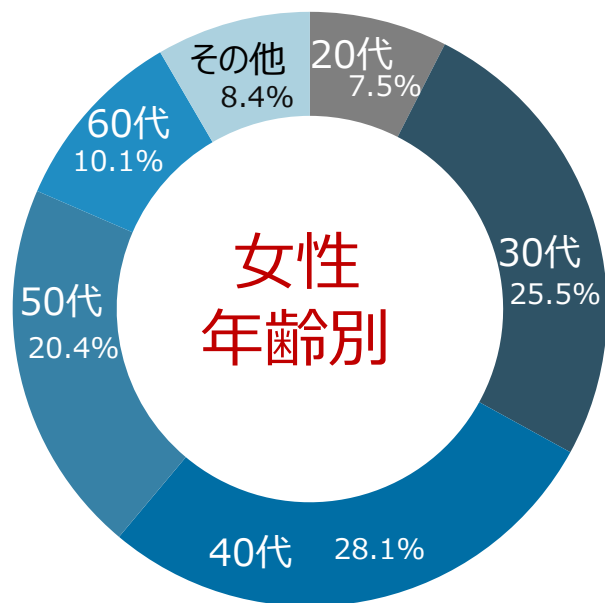
(単位：百万円)

	2019年12月期				2020年12月期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
取引関係費	2,049	2,287	2,062	1,634	2,188	2,048	2,005	2,349
（内、広告宣伝費）	1,134	1,208	1,087	840	984	924	973	1,287
人件費	921	996	979	973	1,368	1,277	1,102	1,256
不動産関係費	738	691	731	830	797	745	733	729
事務費	775	938	857	792	770	658	633	675
減価償却費	226	247	237	276	242	235	239	258
租税公課	155	193	186	214	223	246	206	196
貸倒引当金繰入額	114	△ 3	△ 7	△ 4	80	69	32	△ 59
のれん償却額	40	40	40	40	40	40	40	40
その他	45	71	49	123	75	68	42	37
販売費及び一般管理費	5,067	5,463	5,138	4,882	5,787	5,390	5,037	5,485

# 主要KPIの四半期推移

	2019年12月期				2020年12月期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
<b>GMOクリック証券</b>								
<b>株式</b>								
株式売買代金 (百万円)	2,977,658	2,532,187	2,425,324	2,710,198	3,535,830	3,481,600	2,930,585	3,076,682
株式約定件数 (件)	2,701,263	2,269,341	2,231,480	2,353,249	3,056,903	3,152,972	2,742,538	2,706,457
信用取引残高 (百万円)	103,215	81,684	96,409	98,425	71,124	82,518	94,559	93,756
<b>店頭FX</b>								
店頭FX売買代金 (億円)	1,916,955	1,662,821	1,956,117	1,660,877	3,238,712	3,229,294	3,547,435	3,679,027
店頭FX取引数量 (百万通貨)	1,731,425	1,549,229	1,851,568	1,490,629	3,098,721	3,092,878	3,300,426	3,452,278
店頭FX預り証拠金残高 (百万円)	155,938	167,526	173,763	174,638	173,053	188,282	204,858	207,236
<b>CFD</b>								
CFD売買代金 (億円)	54,483	53,267	51,788	43,186	137,874	154,587	127,009	98,499
<b>全商品</b>								
全商品預り資産 (百万円)	703,860	697,302	709,722	740,559	683,938	841,998	881,153	926,757
<b>口座数</b>								
証券取引口座数 (口座)	385,558	397,061	407,232	415,980	429,910	444,357	451,746	456,895
FXネオ取引口座数 (口座)	598,758	618,611	636,147	649,160	666,827	682,580	693,192	700,473
CFD取引口座数 (口座)	99,749	106,430	113,178	118,638	129,343	140,012	144,729	147,996
<b>FXプライムbyGMO</b>								
店頭FX売買代金 (億円)	139,182	77,426	104,338	74,237	167,150	190,115	226,850	251,046
店頭FX取引数量 (百万通貨)	131,399	74,333	103,074	68,251	174,286	196,551	224,042	246,202
店頭FX預り証拠金残高 (百万円)	17,980	18,991	19,622	17,368	18,221	18,357	18,413	18,267
取引口座数 (口座)	191,050	195,620	199,138	201,364	205,343	207,590	208,967	209,666
<b>GMOコイン</b>								
暗号資産売買代金 (百万円)	535,127	4,177,468	3,142,508	1,449,178	2,618,831	3,018,581	2,003,505	4,687,708
取引口座数 (口座)	245,639	271,122	289,970	299,333	311,553	319,423	327,910	341,146

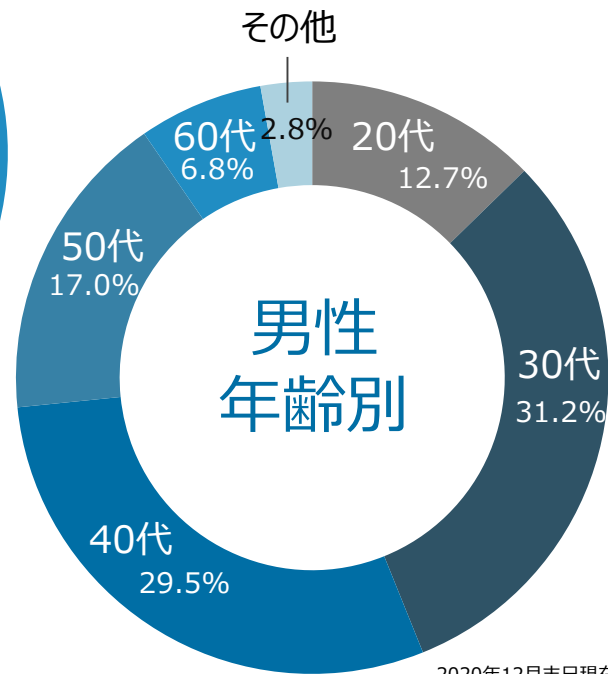
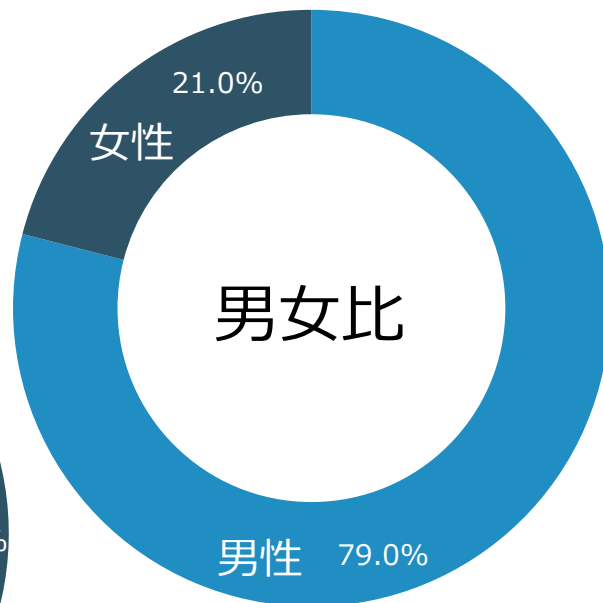
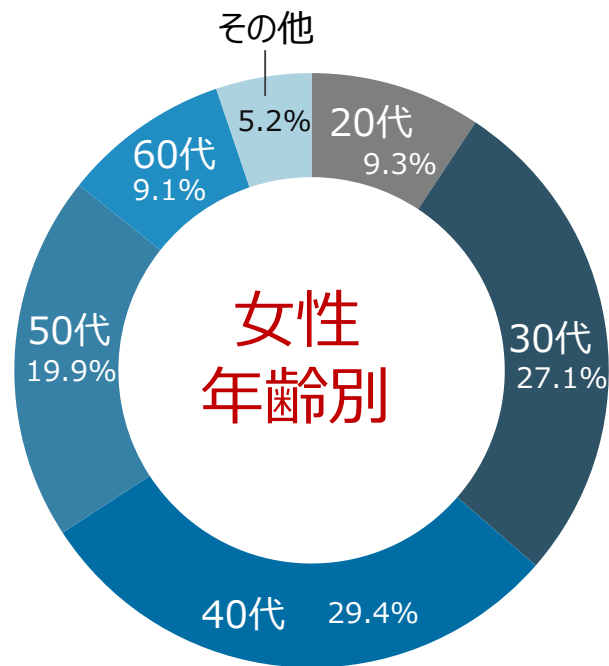
## 証券取引口座



2020年12月末日現在

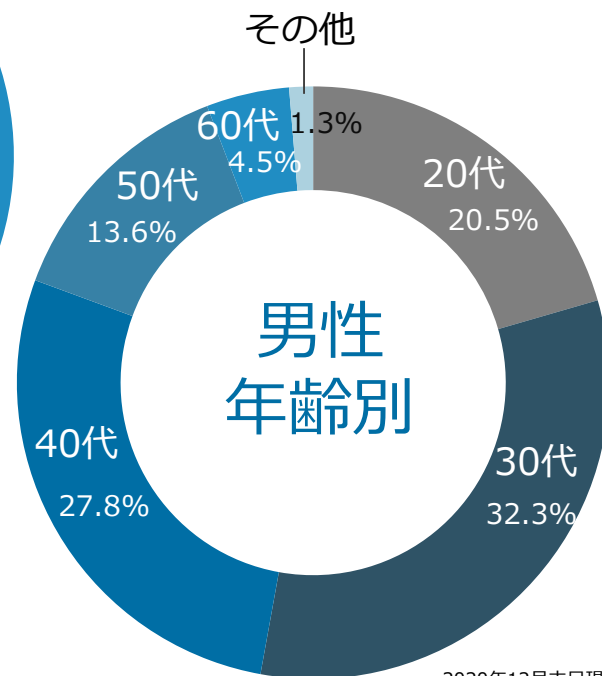
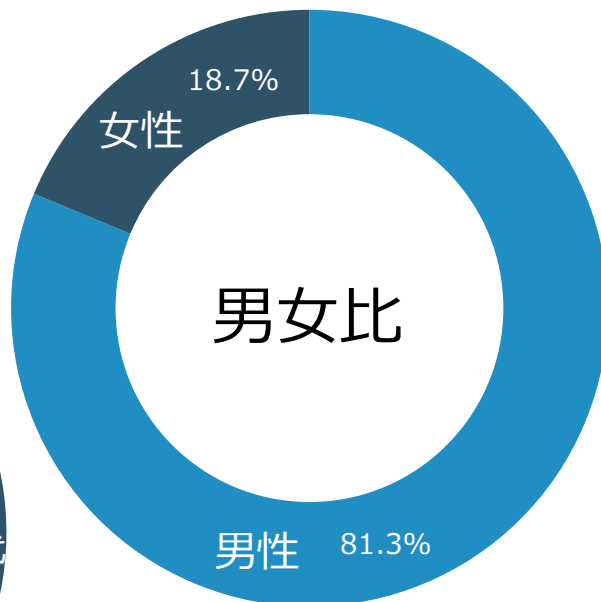
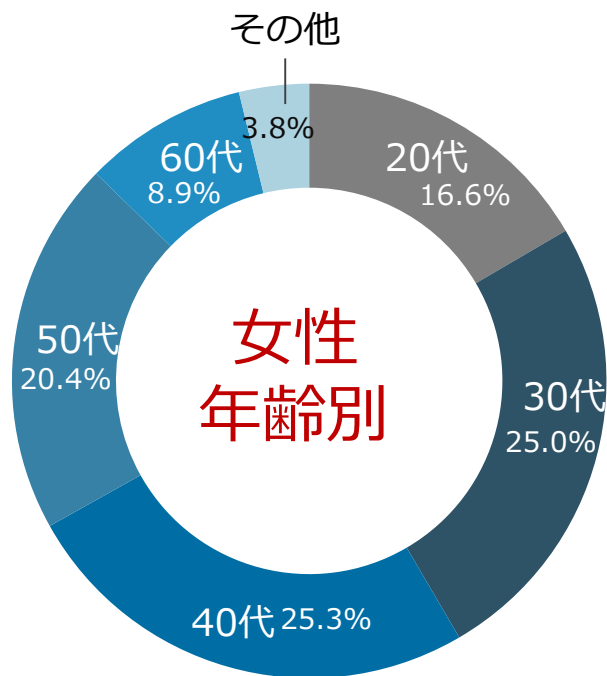


## FX専用取引口座



2020年12月末日現在

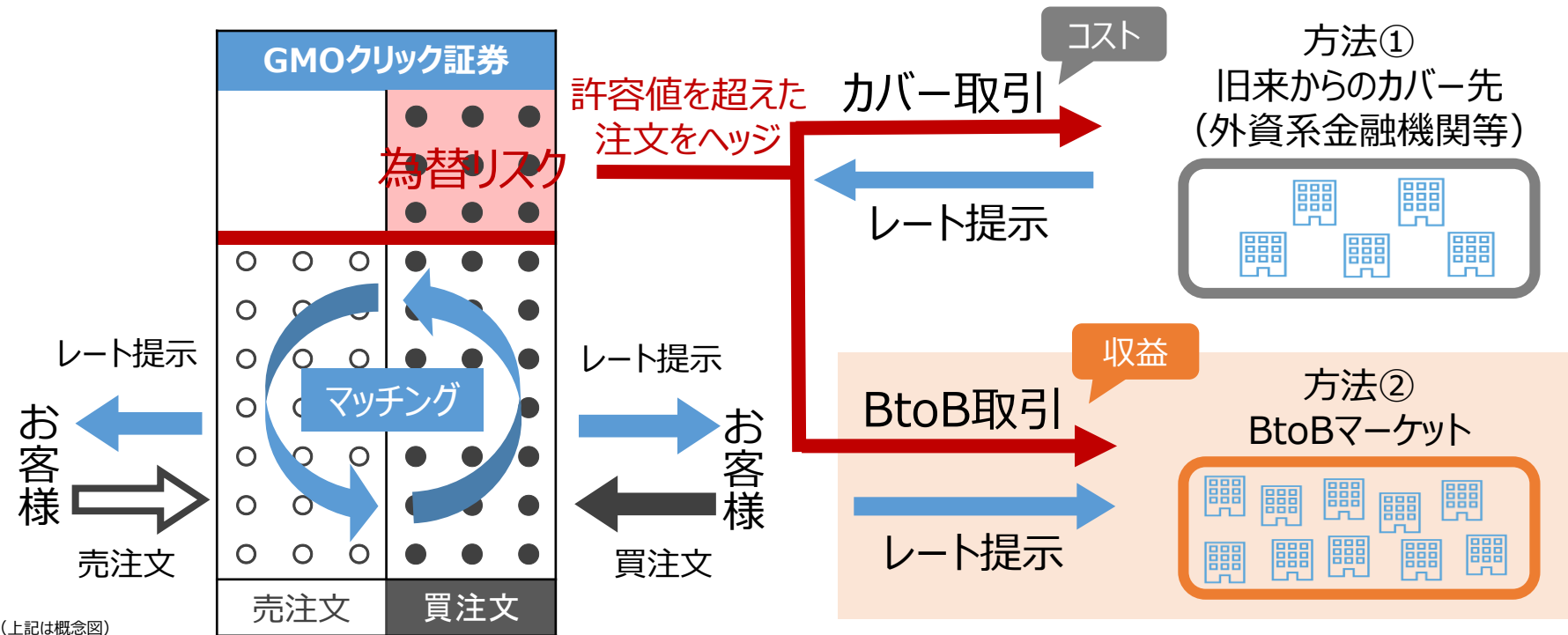
## 暗号資産取引口座



2020年12月末日現在

# ビジネスモデル（店頭デリバティブ取引）

- 効率的なマッチングと、ポジションの保有リスクをヘッジする徹底した管理を追求
- 新たなヘッジ方法として「BtoB」を試行中、これまでのカバーコストを収益へ

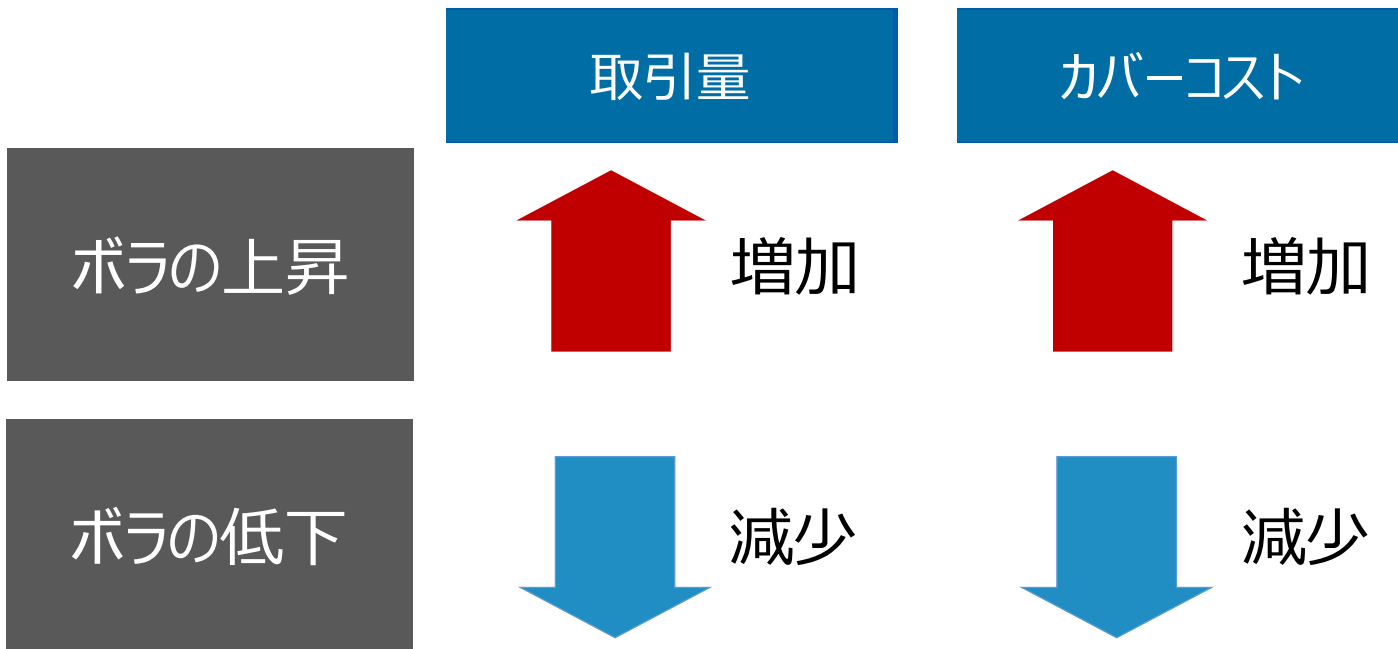


(上記は概念図)

# ボラティリティと収益の関係

収益  
構造

$$\begin{array}{c} \text{対顧客取引} \\ \text{(対顧客スプレッド} \times \text{取引数量)} \end{array} - \begin{array}{c} \text{カバー取引} \\ \text{(カバースプレッド} \times \text{カバー数量)} \end{array}$$



(上記は概念図)

## 免責事項

本資料には、2021年2月2日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部当社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。

また、本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではございません。